



①友達と共に会場へ ②招待はがきを持って受け付け ③西野美里さん(仁玉)の開式の辞で式典がスタート ④新成人代表の阿部滉平さん(平松・中央)と林桃子さん(八・右)に市長から記念品が贈られた ⑤司会の吉田千紘さん(琴田・左)と斉藤彰大さん(飯岡・右) ⑥着飾った562人の新成人が会場を埋め尽くす ⑦思い出のスライドを照れくさそうに見つめる ⑧合唱には新成人であさひ青少年少女合唱団OGの佐藤瑠美さん(二・左)と石橋美沙紀さん(井戸野・右)も参加 ⑨閉式の辞を述べる加瀬詩織さん(後草)



新成人562人をお祝い

平成28年
旭市成人式

きらり輝く未来へ 新たな一歩を踏み出す

二十歳の門出を祝うかのように晴れ渡った1月10日、東総文化会館で成人式が行われました。式典には、対象者の83.4%に当たる562人(男284人、女278人)の新成人が出席。喜びと感謝の気持ちを胸に、新たな一歩を踏み出しました。

小中学校の恩師など、多くの来賓が出席した式典では、市長や県議会議員、市議会議長からお祝いや激励の言葉が新成人に贈られました。続いて、小林麻衣さん(中谷里)、齊藤瑞樹さん(琴田)、木内佳乃子さん(松ヶ谷)、白塚由理さん(三川)、柴田貴裕さん(萬歳)の5人が新成人を代表して、成人式を迎えるの思いを発表。家族や友人などへの感謝の気持ちや大人としての責任、将来の夢などを述べ、会場からも大きな拍手が送られていました。

またあさひ青少年少女合唱団から新成人に、お祝いの歌が贈られたほか、中学校時代の懐かしい写真を映し出す「思い出のスライド」が上映されました。スクリーンに友人や自分の姿が映し出されるたびに、大きな歓声や笑い声が湧き起こっていました。

式典終了後、会場の外では、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツ姿の新成人たちが、同級生たちと再会。懐かしい顔を見つけては、昔話に花を咲かせたり、一緒に写真を撮ったりする姿がありました。

直撃インタビュー

新成人の皆さん、 チョットいいですか？

①将来の夢や目標、またはどんな大人になりたい？ ②旭市をどう思う？ ③家族や恩師へ一言、今日の感想など。



阿部楓美花さん(川口)

①看護師になる ②とても豊かで落ち着く地元です ③20年間大切に育ててくれてありがとうございます



大堀悟さん(二)

①マッサージ師を目指しています ②自然が豊かで住みよい市です ③ありがとうございます



日下真緒さん(岩井)

①日本と中国の懸け橋になりたい ②空気がきれいで住みやすい ③感謝！



川口菜摘さん(三川)

①優しい介護士になる ②楽しくて明るいまちです ③思い出のスライド上映ありがとうございます



坂井透さん(南堀之内)

①保育士になること ②人とのつながりが強いまち ③ありがとうございます

新成人意見発表

新成人を代表して意見発表を行った5人。左から小林麻衣さん(一中)、齊藤瑞樹さん(二中)、木内佳乃子さん(海上中)、白塚由理さん(飯岡中)、柴田貴裕さん(干潟中)。
※()は出身中学

